

## 『いこいの人生へ』 詩篇116篇5～17節 2016.10.9(聖日礼拝説教より)

『主は私の羊飼いです。私は、乏しいことはありません。主は私を緑の牧場に伏させ、いこいの水のほとりに伴われます。主は私のたましいを生き返らせ、御名のために、私を義の道に導かれます。』  
詩篇23篇1～3節

◆サマリヤの女にイエスは言われた『もしあなたが神の賜物を知り、また、あなたに水を飲ませてくれと言う者がだれであるかを知っていたなら、あなたのほうでその人に求めたことでしょうか(ヨハネ 4:10)』。神が用意しておられる素晴らしい贈物をあなたは知っているか？日々恩恵に与っている？イエス様が誰なのか知り、出会い、この方と日々歩んでいる？

①いつも良きものを用意されるのは神である！詩篇 116 篇の詩人は、『死の綱が絡みつき、よみの恐怖が襲う苦しみと悲しみの中(3節)』で、主の御名を呼び、助けを求めた(4節)。過労死、殺人、戦争、病や障害…誰が死の綱から自分を解放して下さるのか…どうすれば闇の世から救われるのか…。聴き、信じ、従う人は幸い！◆『祈りは応答』だと先週学んだ。創り主は自然界を通して囁き、良心を通して語られる。しかし苦難において最も激しく呼びかけ、聞こえなくなった世(あなた)を呼び覚まされる！『全て、疲れた人、重荷を負って苦労している人は、誰でもわたしの許に来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます(マタイ 11:28)』苦難の中でこそイエス様は大声であなたを招く！いつも神様が先！私たちは聴き、信じ、従う者として創られている！

②神はご自分の「いこい」に招かれる。『おまえの全きいこいに戻れ。主はおまえに、良くてくださったから(7節)』と。どんな憩いか？『私の足を躓きから、私の目を涙から、私の魂を死から…救い出された(8節)』こと！

①イエス様を信じた時、全ての罪が完全に赦される！この赦しを受ければ最高に寛ぐ！

②神は信じる者を日々慰められる「もう泣かなくてもいいんだよ」！ここに殺伐とした人生を歩む者の憩いがある！

③イエス様を信じた者は、魂を死(永遠の滅び)から救われ、永遠の命(安息)へ招き入れられる！希望をもって生き、安心して死を迎えられる。ガリラヤ湖の大嵐で沈没寸前の小舟の中で爆睡し、一声で嵐を静めた方が私たちの信仰を呼び覚まされる！『どうして怖がるのか。まだ信じないのか(マルコ 4:40)』と。

★今週、あなたの人生の舟に同乗され、荒野の旅路にご一緒されている主の憩い(①～③)を体験しよう！